

コ	ス	医療人間科学 (Professionalism in the Health Sciences)	
学年・期・単位	第1学年・前期(月曜;9:00~10:15)・1単位	科目担当責任者	平田 幸夫(社会歯科学講座 歯科医療社会学分野・教授)
オフィスアワー	原則、前期毎週月曜日17:10~18:00(第1研究棟4階歯科医療社会学研究室)、その他いつでも可	メールアドレス	
一般目標 (GIO)	社会から望まれる歯科医療人としての教養ならびに総合的な判断力の基礎を形成するために、歯科医療の歴史や現在の歯科医療の概要の認識を通して、歯科医学生としての人間性を身につける。		

講義ユニット	一般目標 (GIO)
1. 本学における教育の理念ならびに教育概要と歯科学学生としての心構え	歯科医師養成の根幹を成す歯科医学教育について理解するために、歯科医師としての心構えと本学の歯科医学教育の全体像を知る。
2. 望まれる歯科医師像と臨床現場の役割	社会に望まれる歯科医師像ならびに人間性を養うとともに、臨床現場の役割を認識する。
3. 現在の医療の原則	現在の医療現場の形態を身につけるために、医療の原則を修得する。
4. 患者の尊厳と歯科医師の責務	良質な医療形態を身につけるために、患者の尊厳と歯科医師の責務を修得する。
5. 歯科医療を行うために必要な法律と制度	習得した医学的知識をもとに歯科診療行為を行うにあたり、歯科医療関連法規の概要とその必要要件を修得する。
6. 歯科医療の安全性への配慮	医療事故を予防し安全で信頼できる医療の提供を行うために、医療の安全対策と対処法について修得する。
7. 歯科医療を通じた社会貢献とチーム医療	良質な歯科医療の提供をするために、医療関係者の役割分担と連携についての概要を修得する。
8. 歯科医療の歴史	歯科医学の歴史を通して、歯科医療ならびに制度の発展を認識する。
9. ふり返り総合学習	社会から望まれる歯科医療人として身につけるべく重要事項を判断する。

教科書		
書名	著者名等	発行所
A スタンダード歯科医学史	石井拓男・渋谷鈺・西巻明彦 著	学建書院

参考書		
書名	著者名等	発行所
文化現象としての医療	医療人類学研究会編	メディカ出版
医療と人間 [1] 医療と歴史	伊藤幸郎	メディカ出版
人間医療学	岩崎榮、高柳和江編	南山堂
スタンダード社会歯科学 第4版	宮武光吉、石井拓男、平田幸夫他	学建書院
基本医療六法平成23年度版	基本医療六法編纂委員会編	中央法規

評価法 (EV)
小テスト (10%)、出席状況 (5%)、受講態度 (減点) そして客観式本試験 (85%) による総合評価

授業計画							
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ/国試出題基準	
1	4/11	育概と歯科生としての心構え	1. 本科目について概説できる。 2. 本学の教育理念を説明できる。 3. 本学の教育内容の関連性を概説できる。 4. 神奈川歯科大学と社会の関わりを概説できる。 5. 信頼できる社会人ならびに医療人について説明できる。	A と配付資料およびパワーポイントをを用い必要箇所を板書する。	平田幸夫 学長		
2	4/18	臨床現場の役割	望まれる歯科医師像と	歯科診療所の機能を概説できる。	平田幸夫	B-1-1) - ① B-1-2) - ③	
3	4/25	療の原則	現在の医	歯科診療所内の各機能とその名称・役割を概説できる。	平田幸夫		
4	5/2	患者の責務	患者の尊厳と歯科医師	1. 患者と信頼関係を築くことができる。 2. 患者に分け隔てなく対応できる。 3. 患者に最も適した医療を説明できる。 4. 患者の価値観に柔軟に対応できる。	配付資料およびパワーポイントをを用い必要箇所を板書する。	平田幸夫	A-3- ①～④ 必1-A、B 必2-A、B
5	5/9	歯科医療を行うために必要な法律と制度	1. 患者の権利を説明できる。 2. 患者の自己決定権を説明できる。 3. 医の倫理に関する宣言を列挙できる。 4. 生と死に関する生命倫理を概説できる。	平田幸夫	平田幸夫	A-1- ①～③ 必1-A、B	
6	5/16	1. 歯科医師の法的義務を列挙できる。 2. インフォームドコンセントについて説明できる。 3. 必要な情報をわかりやすく説明できる。 4. 患者の心理状態や理解度に配慮できる。 5. インフォームドコンセントのできない患者への配慮を説明できる。	平田幸夫	平田幸夫	A-3- ⑤ A-4- ①～④ 必1-B		
7	5/23	1. 歯科医師法を概説できる。 2. 歯科衛生士法を概説できる。 3. 歯科技工士法を概説できる。 4. 医療法を概説できる。	平田幸夫	平田幸夫	C-2-1) - ①～③ 必2-D		
8	5/30	1. 歯科医師法第一条を説明できる。 2. 歯科医師の義務を概説できる。 3. 歯科医師の免許要件を説明できる。 4. 後研修医制度について概説できる。 5. 歯科衛生士法第一条を説明できる。 6. 歯科衛生士の業務について概説できる。 7. 歯科技工士の業務について概説できる。	平田幸夫	平田幸夫	C-2-1) - ①③ 必2-D		
9	6/6	1. わが国の保健・医療制度のしくみを概説できる。 2. 医療保険のしくみを概説できる。 3. 介護保険のしくみを概説できる。	山本龍生	山本龍生	C-2-2) - ①～③ 医総 I -3-A～H		
10	6/13	性への配慮	1. 医療事故とは何か説明できる。 2. 医療事故の起こりやすい状況を説明できる。 3. 医療紛争は何か説明できる。 4. 診療における過失とは何か説明できる。 5. 医療事故の防止対策を概説できる。	林田丞太	林田丞太	A-5-1) - ①～⑥ A-5-2) - ①～④ B-1-2) - ④ C-4-1) - ① 必4-A～D	
11	6/20	会貢献とチーム医療	1. チーム医療を説明できる。 2. 歯科医療のメンバーを列挙できる。 3. 歯科医療メンバーの役割を概説できる。 4. 歯科医療の連携とリーダーシップを説明できる。 5. 地域における保健・医療・福祉・介護を理解し、歯科医師の役割を説明できる。	山本龍生	山本龍生	B-2-3) - ①② 必16-A～E	
12	6/27	1. 近代医学の始まりを概説できる。 2. 近代歯科医学の始まりを概説できる。 3. 歯科医学の分科の始まりを概説できる。	阿部 智	阿部 智	阿部 智	必17-A、B	
13	7/4	1. 歯科医療の歴史	1. 歯科医療の歴史	1. 歯科医療の歴史	阿部 智	阿部 智	必17-A、B
14	7/11	1. 社会から望まれる歯科医療人として身につけるべく重要事項を説明できる。	平田幸夫	平田幸夫	平田幸夫		
15	7/25	1. 社会から望まれる歯科医療人として身につけるべく重要事項を説明できる。	平田幸夫	平田幸夫	平田幸夫		